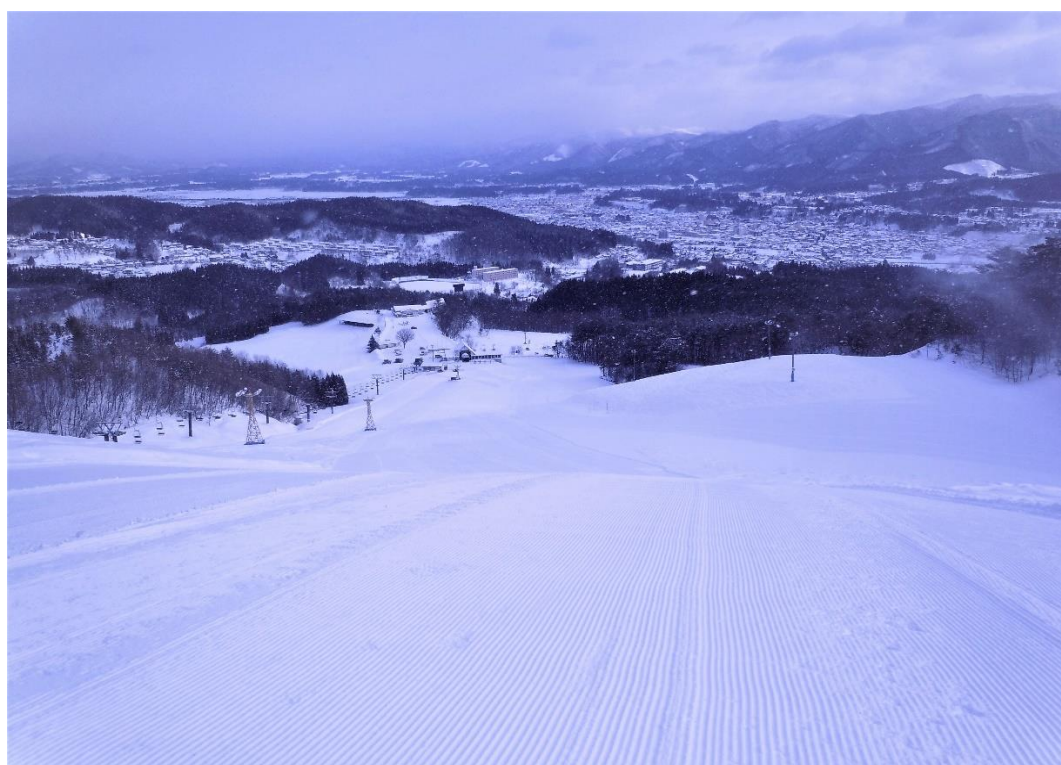


# 令和5年度 安全報告書



自 令和5年 4月 1日  
至 令和6年 3月31日

水晶山スキー場  
株式会社ゴールデン佐渡

## ご挨拶

日頃、水晶山スキー場をご利用いただき誠にありがとうございます。  
また、当社の索道事業に対して格別のご理解を賜り厚く御礼を申し上げます。  
当スキー場は、平成18年度から鹿角市より指定管理者の指定を受け営業をしております。

今後も索道事業者として『索道輸送の安全確保』を経営理念の第一に掲げ、法令遵守、企業の社会的責任下、更なる輸送の安全確保に努めて参ります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、ご理解いただくために作成しております。皆様方からも、輸送の安全に関する忌憚のないご意見、ご感想を賜り、更なる輸送の安全に反映させていきたいと思っておりますので宜しく願い申し上げます。

株式会社ゴールデン佐渡  
代表取締役社長 河野 雅利

## 1 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

弊社では、「安全の最優先」を基本方針に掲げ、社長以下役員及び全従業員に周知徹底しております。

### (2) 安全目標

「ゼロ災害」を安全目標に掲げ、社員一丸となり安全管理体制の強化に努めております。

## 2 事故等の発生状況とその発生防止処置

### ・索道運転事故（索道人身障害事故）

令和5年度、索道事故はありませんでした。

### ・災害（地震や暴風雨、豪雪等）

令和5年度、悪天候による運行休止日はありませんでした。

### ・行政指導等

令和5年度、運輸局の改善指導等はありませんでした。

## 3 輸送の安全確保のための取り組み

### (1) 人材教育

索道事業に係わる各種研修会に参加しております。

シーズン営業開始前にスキー場従業員に安全教育を実施しております。

### (2) 緊急時対応訓練

緊急時に備えて索道従業員で救助訓練を実施しております。

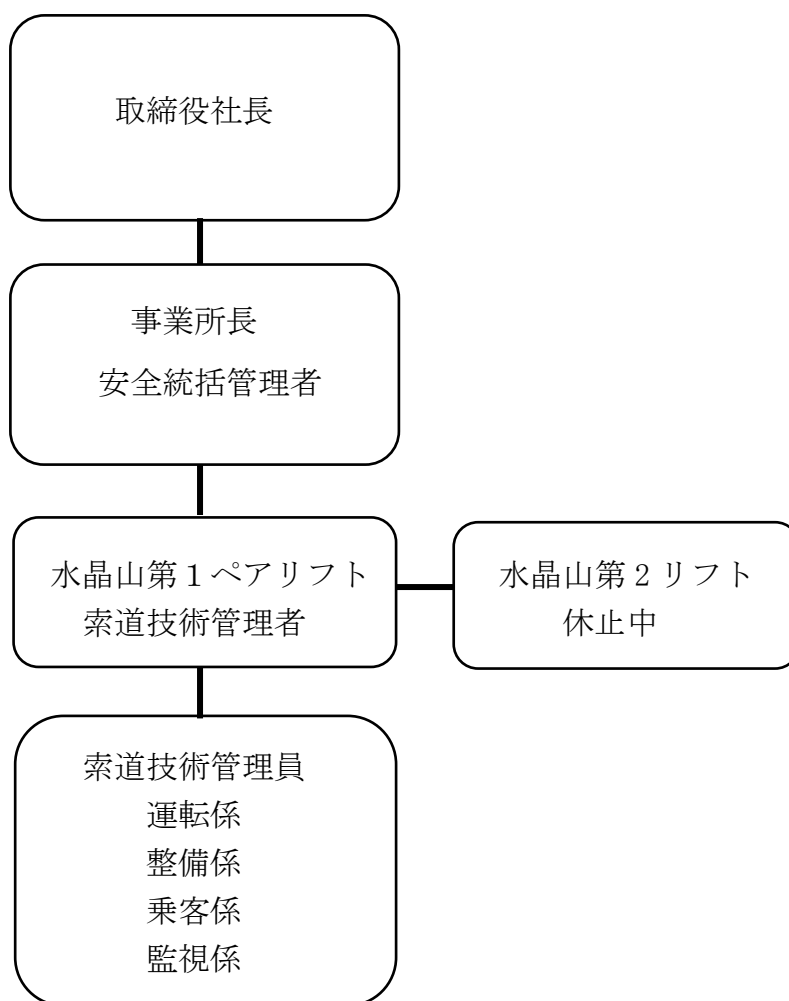
### (3) 安全のための投資と支出

安全維持のため、今年度は索道の全ての通信ケーブルの取替を実施しました。

#### 4 安全管理体制

最高責任者を社長とし、安全管理体制を構築し、それぞれの責務を明確にしております。

安全管理体制組織図



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
事業所長	索道施設等の管理及び予算執行に関する業務を統括する。
安全統括責任者	索道事業の輸送の安全に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道の保守管理その他の技術上の事項に関する事業を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の職務を補佐する。

## 5 ご利用者の皆様との連携とお願い

(1) 弊社では、皆様から頂いたお声を真摯に受け止め、より安全で快適なサービスを提供できるよう努めてまいります。

### (2) リフト乗車時の注意事項

- ① 乗る際に不安な方は、係員にお話してください。
- ② 乗車中は禁煙です、また空き缶や物を落とさないようにしてください。
- ③ 乗車中には飛び降りたり、イスを揺らさないでください。
- ④ 衣類や携帯品などがリフト施設に引っかからないようご注意ください。
- ⑤ 安全な乗車のため係員の指示に従ってください。

## 6 ご連絡先

本報告書へのご感想や弊社の安全への取り組みに対するご意見等がございましたら下記へご連絡をお願い致します。

水晶山スキー場

秋田県鹿角市尾去沢字尾去山国有林

TEL 0186-23-2424

〔夏期連絡先〕

史跡尾去沢鉱山 (株式会社ゴールデン佐渡)

秋田県鹿角市尾去沢字獅子沢13-5

TEL 0186-22-0123

FAX 0186-23-3217